

「人生会議」の国民向け普及・啓発 について

令和元年度における 「人生会議（ACP: アドバンス・ケア・プランニング）国民向け普及啓発事業」

【目的】

- 人生の最終段階における医療・ケアについて、本人が家族等や医療・ケアチームと繰り返し話し合う取り組み、「人生会議（ACP：アドバンス・ケア・プランニング）」を、国民に普及し、理解を深めてもらうことを目的とする。

【事業内容】

- 下記に掲げる事業を実施すること。

【入札方式】

- 一般競争入札（総合評価落札方式）

【契約先/額】

- 吉本興業株式会社/4,070万円（税込）

①普及活動（イベント）の実施

- 下表に掲げる地域ブロックごとに1回以上、全体で10回以上実施することとする。人数としては全体で15,000人程度集客を見込むこととし、1回あたり1,000人～1,500人程度のある程度集客規模の大きい会場を想定するが、全体を通して15,000人程度集客できるのであれば、1回あたりの人数が前後することも可能とする。
- 実施時期については委託期間内であれば特に定めはないが、イベントのうち少なくとも1回は、「人生会議の日」である11月30日（いい看取り・看取られ）を意識した時期・内容とすること。
- 実際の会場や内容、参加者の募集方法等については、厚生労働省医政局地域医療計画課と十分に協議を行った上で決定すること。

ブロック名称	都道府県
北海道・東北	北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島
関東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、新潟、山梨、長野
北陸	富山、石川、福井
東海	岐阜、静岡、愛知、三重
近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山
中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口
四国	徳島、香川、愛媛、高知
九州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄

※ 1回のイベントは1日開催、1時間程度とする。

②普及活動（イベント以外）の実施

- あくまで①のイベントの開催を主たる事業とし、全体の予算に占める②の事業の割合が半分以上を超えないようにすること。
- イベント以外の普及啓発手法とすること。（例：インターネットや紙媒体を用いた啓発）
- ①で提案したイベント等に参加できない人にも普及啓発できるものを提案すること。
- 納品物がある場合、その納期・納品数等については厚生労働省医政局地域医療計画課と協議して決定する。

②の取組として、作成したPRポスターを11月25日に厚生労働省HPへ公開したところ、患者団体の方々等から、患者や遺族を傷つける内容であるといったご意見があり、厚生労働省としては、患者やご遺族を傷付けることは本意ではないことから、こうした意見を真摯に受け止め、掲載を停止。

改めて、普及・啓発の進め方を検討させていただくこととした。

「人生会議(ACP: アドバンス・ケア・プランニング)国民向け普及啓発事業」の今後について

令和2年度以降の改善点

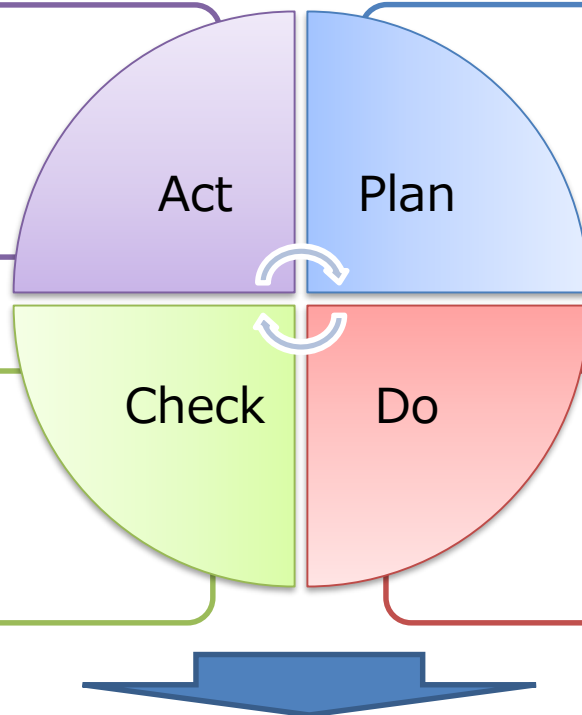
患者団体等の外部有識者に意見を求める会議体を事業内に設置の上、以下のプロセスで実施する。

• 次年度への仕様や運営に活かす。

• 応札者の企画書を評価する時点から、様々な外部有識者の意見を伺う。
• 落札者の企画を下に、今年度の反省を踏まえ、具体的な内容等を会議体の意見を伺いながら構築していく。

• 普及・啓発の効果を確認するため、仕様上の条件を満たしているか確認する。
• 必要に応じて、他の効果測定の指標等を定める等、分析を行う。

• 配慮を欠いた内容等が、実行上においても無いか確認する。



目指すべき姿

人生の最終段階における医療・ケアについて繰り返し話し合う取組（＝人生会議）が、医療・介護現場だけではなく、国民一人一人の生活の中に浸透し、「生を全うする医療・ケアの質」を高めていく。

その結果、国民が自分らしい暮らしを送りながら、人生の最終段階における医療・ケアを自ら選択し、本人と家族等が納得した上で、人生の最終段階を迎えられる状況を実現していく。

人生の最終段階における医療・ケアの普及・啓発の在り方に関する 「これまで」「これから」の動きについて

平成29年度 (2017年度)	平成30年度 (2018年度)	令和元年度 (2019年度)	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)
人生の最終段階における医療の普及・啓発の在り方に関する検討会 ○ ガイドラインの改定 ○ 国民・医療従事者等の意識調査 ○ 人生の最終段階における医療の普及・啓発の在り方に関する報告書	ACP 愛称選定委員会 ○ 愛称を「人生会議」へ ○ ロゴマークの作成	人生会議（ACP）国民向け普及啓発事業 ○ 国民の普及啓発イベント等を実施 ○ 国民向け普及啓発事業の実績報告 ○ 国民向け普及啓発事業の見直し	○ 国民向け普及啓発事業の実績報告 ○ 次年度以降の普及啓発事業の見直し	人生の最終段階における医療・ケアの在り方検討会（仮称） ○ 国民・医療従事者等の意識調査の検討等 ○ 国民向け普及啓発事業の実績報告 ○ 次年度以降の普及啓発事業の見直し	○ 国民・医療従事者等の意識調査の実施 ○ 次期報告書の作成等

※現時点において想定される事項であり、未確定事項